



地域の色って?

歴史的な観光地や、昔からの建物が残っているような地域の中に、1つだけ目立つ色の建物があり、それが街並みを壊す例を時々見かけます。その地域に伝わる色がある場合は、その色を大切にしましょう。

2005年に景観法という景観に対する配慮・調和を重視するための法律が全面施行しました。その中には、建物の色彩や高さに制限をもたせる内容もあります。自分が住んでいる街にも規制がある可能性がありますので、外壁の色を選ぶ際には、気をつけましょう。お住まいの自治体にお問合せください。



自然の緑と調和する?

建物の周辺に豊かな緑があるのでしたら、それらの自然の緑と調和する建物の色を選びましょう。

自然の緑の色を基準に考え、それよりくすんだ色を選ぶのがコツです。

